



来週は、今年度、最後のぐんぐんウィーク（家庭学習強調週間）です。

前回のぐんぐんウィークの「おうちの方から」のコメントを読ませていただき、『ゲーム（趣味）の時間と家庭学習の時間』を上手にコントロールできないお子さんが多いことが分かりました。親としてどのように関わればよいかを考えるきっかけとなれば幸いです。

◎あなたがはじめ君の親だったら、 どのように声かけをしますか？

♪エピソード♪

小学校3年生のはじめ君はゲームが大好き。

今日もお気に入りのゲームで遊んでいます。

はじめ：「おおー。やったあ。今日も倒したぜ!! クリア〜!。」

時計は午後6時をまわり、お母さんが仕事から帰ってきました。

母：「ただいまあ。またやってんの。ランドセルがそのままということは…。今日も宿題をやっていないわね。ゲームは30分と決めてあるはずでしょ」

はじめ：「ちがうよ。まだ5分。」

母：「そんなわけないでしょ。早く宿題やりなさい。」

はじめ：「大丈夫、宿題は簡単だから、すーぐ終わるよ。それよりさあ、おなかすいたから、早くご飯にしてよ。」

はじめ君はゲームに夢中です。約束の30分は過ぎています。

母：「はじめ。もうやめなさい。」

はじめ：「わかってるよ。」と、答えたもののゲームから目を離しません。そのうち夕食、…お風呂に入り、宿題のことはすっかり忘れ、眠ってしまいました。

翌日、そのまま学校に行ってしまいました。



親の気持ちをセットにして、「わたし・I(アイ)メッセージ」で伝える

★言おうとしている内容を「わたしメッセージ」を使った「最強の叱り方」に変換してみましょう。

あなた・YOU(ユー)メッセージ
「(あなたは)いつもゲームばかりしているんだから。」



わたし・I(アイ)メッセージ
「宿題が終わらないんじゃないかって、(わたしは)心配なんだよね。」

あなた・YOU(ユー)メッセージ
「なぜ(あなたは)何でも置きっぱなしなの! だらしないんだから。」



わたし・I(アイ)メッセージ
「後で片付けるのは、(わたしは)大変だと思うよ。心配だな。」

学習内容を確認しましょう

一年間の学習のまとめの時期に入ります。各学年において、一年間の学習内容を習得できたかどうかお子様と一緒に確認していただくために、「各学年で身につけたい力」を作成しました。ぜひ、新年度に向けてお使いください。